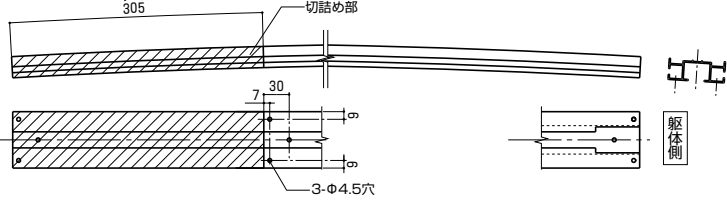


■部材の加工

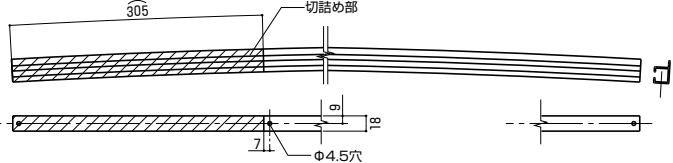
■レールの切詰め加工

●中間レール、端部レールは、4R・6R用が規格サイズになっています。3Rあるいは5R用で使用する場合、下図に従いレールの切詰め加工及び穴あけを行ってください。

●中間レール

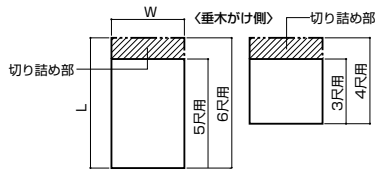


●端部レール



■カーテンの切り詰め

●出幅の切詰め
本製品は出幅4尺用・6尺用が規格サイズになっています。出幅(L)を3尺あるいは5尺にする場合、下表(カーテン寸法表)に従いカーテンの切詰め寸法を設定してください。
※切詰めは垂木がけ側から行ってください。



〈カーテン寸法表〉

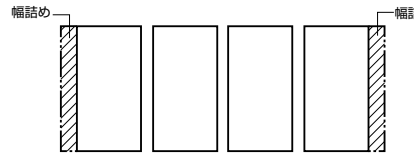
	W(開口)	L(出幅)	備考
3R	710	※852	※4尺用を切詰め
	770		
4R	710	1157	
	770		
5R	710	※1462	※6尺用を切詰め
	770		
6R	710	1767	
	770		

上段：関東間
下段：関西間・九州四国間

●間口方向の切詰め

両端部に取り付けるカーテンは、間口方向の幅詰めが必要です。最下段左(■日除けレール内々寸法表)からA(又はC)寸法を拾い出し、幅詰め寸法公式に算出し、カーテン・中間パイプ・先端パイプの幅詰め寸法を設定してください。

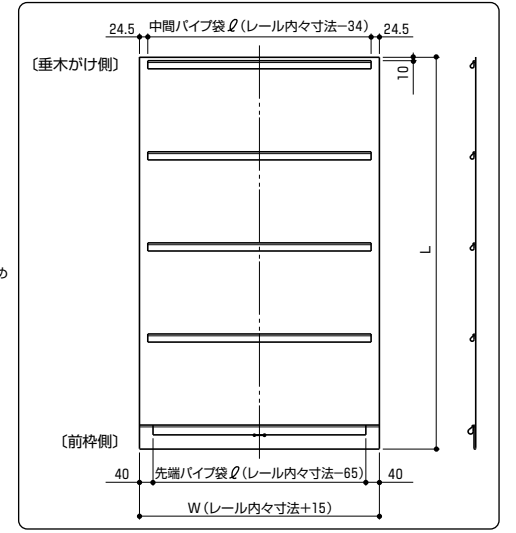
※中間パイプ・先端パイプの切詰めは、パイプの先端についているキャップを取り外してから行ってください。



〈幅詰め寸法公式〉

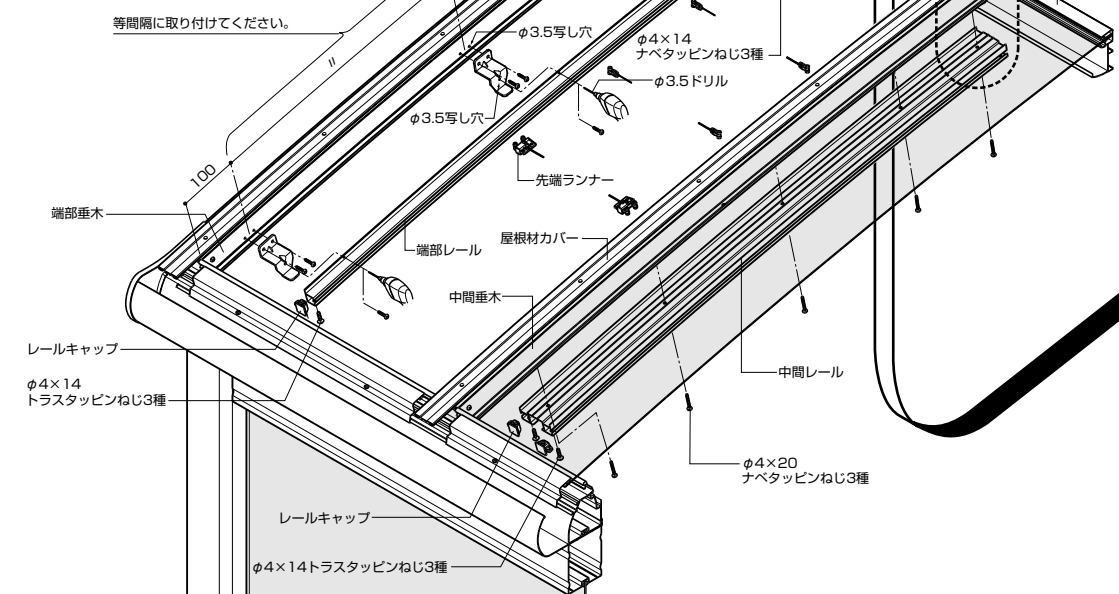
カーテン	レール内々寸法A+15
中間パイプ	レール内々寸法A-34
先端パイプ	レール内々寸法A-65

〈カーテン基本寸法図〉



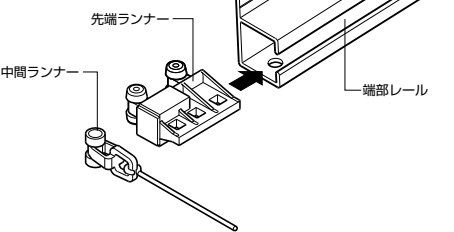
■取り付け順序

- ①端部垂木に端部レール取り付けブラケットを取り付けます。(出幅によって、ブラケットの使用数が異なります。)
- ②端部レールに、レールキャップを取り付けます。(前部のみ)
- ③先端ランナー、中間ランナーを必要数端部レールに挿入しておきます。(図-1参照)
- ④端部レールブラケットに端部レールをあてがい、ねじ止めます。(φ3.5の下穴をあけてください。)
- ⑤中間レールも同様にレールキャップを取付け、ランナーを入れて中間垂木に取り付けます。
- ⑥最後にカーテンを取り付けます。(図-2参照)



■ランナーの取付け (図-1)

- ①ランナーの必要数を端部レール及び中間レールに挿入します。
- ※最初に先端ランナーを挿入してください。

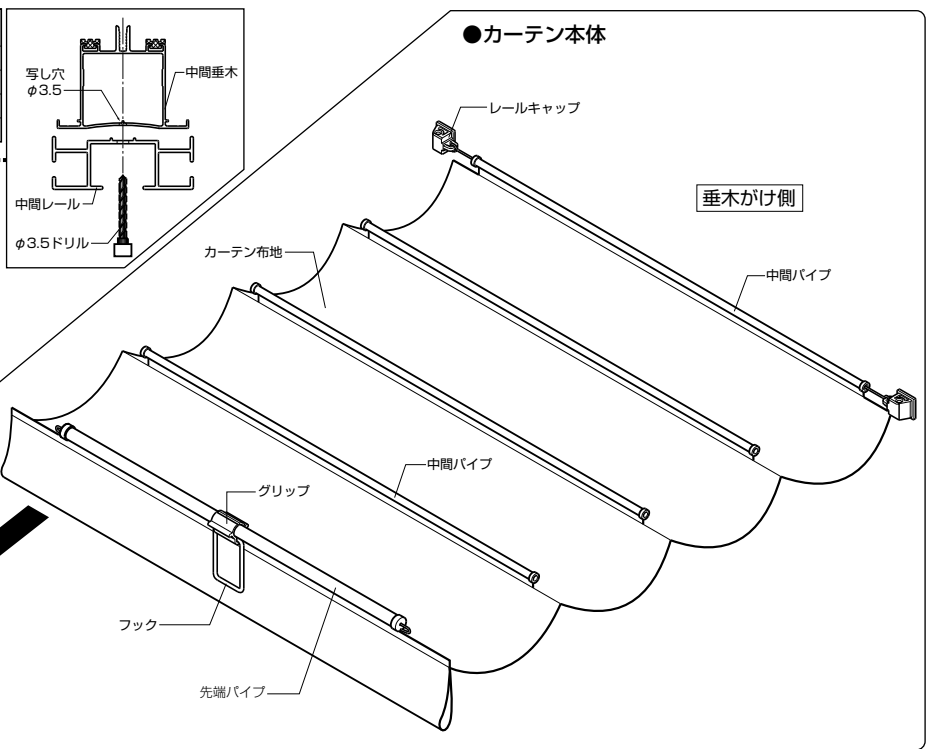
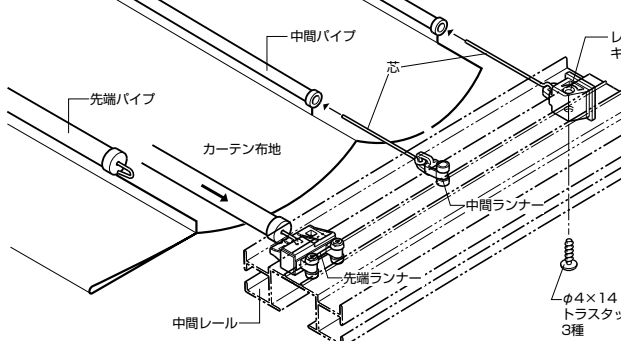


■ランナー必要数(レール1個所当たり)

テラス出幅	3R	4R	5R	6R
先端ランナー	1	1	1	1
中間ランナー	2	3	4	5

■カーテンの取付け (図-2)

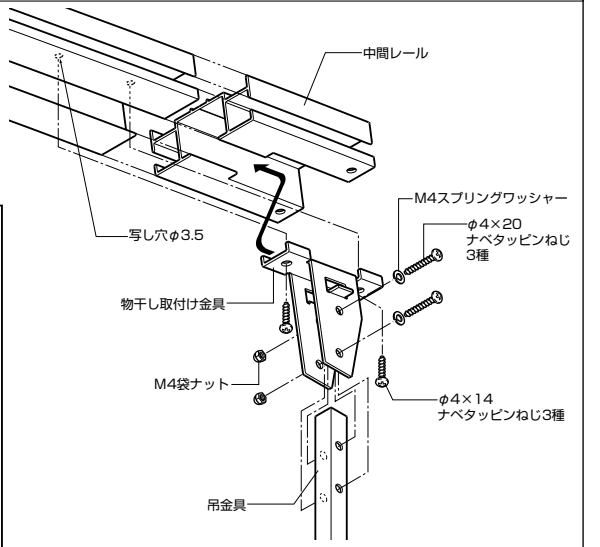
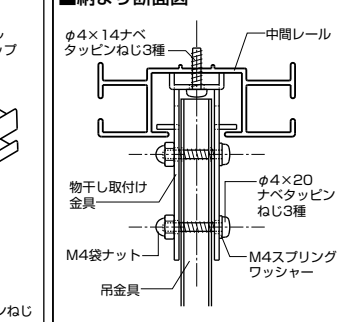
- ①先端パイプの芯を引っ張り、先端ランナーに引掛けて取り付けます。
- ②中間ランナーの芯を中間パイプに差し込んで取り付けます。(中間パイプをレールに対して斜めにしながら取り付けてください。)
- ③レールキャップの芯を中間パイプ(垂木がけ側)に差し込んだ後、レールキャップをレールに取り付け、ねじ止めます。



■物干しを取り付ける場合

- 物干し取付け金具を中間レールの切欠き部(躯体側)から挿入し、取付け位置を決め、中間レール及び中間垂木にφ3.5の下穴(写し穴)をあけてください。
- 物干し取付け金具を固定し、吊金具を取り付けてください。

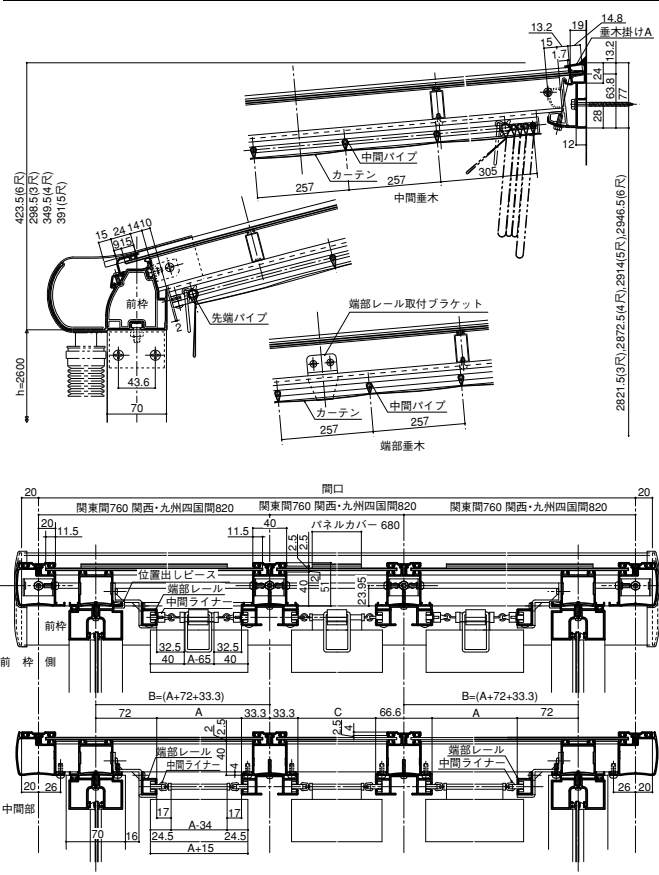
■納まり断面図



■日除けレール内々寸法表

	開口W	レール内々寸法(端部)		レール内々寸法(中間部)	
		W	B		
単体	関東間	1.0間	1850	545	693.5
		1.5間	2755	617.5	
	九州四国間	1.0間	1945	562.5	
		1.5間	2900	630	
	関西間	1.0間	2050	615	
		1.5間	3005	682.5	
連続	関東間	2.0間	3960	750	753.5
		1.0間	1850	330	
	九州四国間	1.0間	1945	305	
		1.5間	2900	440	
	関西間	1.0間	2050	410	
		1.5間	3005	545	
九州四国間	2.0間	3960	680	753.5	
	1.0間	2050	410		
関西間	1.0間	2050	410	753.5	
	1.5間	3005	545		
九州四国間	2.0間	3960	680	753.5	
	1.0間	2050	410		

■納まり参考図



■伏せ図

